



京都部部報



BULLETIN 第2号/2016年3月発行

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn(タイ)

Theme: "Mission With Faith" 主題『信念のあるミッション(使命・目標)』

アジア地域会長(AP) Edward K.W.Ong (シンガポール)

Theme: "Through Love, Serve" 主題『愛をもって奉仕をしよう』

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北クラブ)

主題:『あなたならできる! きっとできる』 Theme: "You can do it! Yes you can!"

京都部部長(DG) 高田 敏尚(京都クラブ)

主題:『いつも喜んでいなさい』 Theme: "Be joyful always"

世間には7:3の法則というのがあるようです

先日ある調査で「老化」の度合いを示す事柄の1つとして「立ったままズボンがはける」という項目がありました。なんでもないことなのですが、いやに頭に残っています。いろいろな事柄のわかりやすいものさしとして、チェック項目が考えられています。もちろん、私たちのような社会活動にもいろいろなチェック項目があります。

例えば「このクラブでは、委員会や個人ごとに活動目標が明確にされている」

「このクラブでは、若いメンバーを育てることが大切だと考えられている」

「先輩は、ワイズの活動で困ったときに頼りになる」

「先輩やメンバーと気軽に話ができる」

「自分の新しいアイデアで活動を進めることができる」

「自分たちの活動が社会とつながっていると実感できる」

「ワイズにかかわる一員であることに、誇りに思っている」などです。

このそれぞれの項目に「全くあてはまる」なら5点、以下順に下がり「どちらともいえない」なら3点、「全くあてはまらない」なら1点とし、その平均点を出します。一般的にですが3.0より高いなら、そのクラブの快適感が高く、逆に3.0より低いなら快適感は低いそうです。今期がスタートして

3分の2が過ぎました。それぞれの立場で振り返ることも大切だと思います。

また、世間には7・3の法則というのがあるようです。今日やろうとすることをとにかくざっと10個あげる、そしてそれに順序をつけるのです。そうやってランキングをして、上位の3つをやり終えれば、70%の満足感や達成感を得られるというのです。京都部部長にこれをあてはめれば、まず第一に部会の成功、第二に各クラブの公式訪問、第三には期のはじまりにあった主題に関するさまざまな原稿というところでしょうか。

京都部のいくつかのクラブからも「いつも喜んでいなさい」という主題に関するブリテンの原稿依頼を受けました。この3つを終えましたから、もう達成感70%です。満足しています。それでも、あと4ヶ月残っています。舞鶴ワイズメンズクラブの設立が喫緊の課題にあがってきました。ここで気を緩めるわけにはいきません。

各クラブでもそうですが、今期の取り組みの報告の時期を迎えています。実った穂の収穫の時期です。活動のチェックや振り返りは先ほどもふれましたが、しっかり反省、分析して次期につなげていきたいものです。

第20代京都部部長



高田 敏尚

次期部長 廣井 武司(京都プリンスクラブ)

すべてポジティブ思考で

2015年10月24日から25日に行われた西日本区主催の「次期役員研修会」で部長を受けたことの重大さを思い知らされました。同時にアナログから進展できないわたくしに、これは大変なことが起こりそうな予感がしました。心配して次期のキャビネットがサポートして同席してくれたことは、本当に心強いかぎりでした。

次期の部長主題も、今一番私の心に引っかかっている問題を提起しました。次期会長、主査研修会までに、しっかりとまとめたいと思っています。各クラブの次期への取り組みも

スタートしていると思いますが、どうか次期会長をみんなで支えて、すべて積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。ネガティブキャンペーンはいりません。同じやるなら、思い切り楽しくやろうではありませんか。

楽しい会話と、笑顔があふれたところに人は吸い寄せられます。怖い顔をして、「ここだけの話」でこそそそ話しているところに、ひとは魅力を感じません。ワイズに集うことに心の高まりを感じ、散会することが惜まれるような例会を目指してゆきたいと願っています。無関心は真実を見えなくしてしまいます。すべてひとりひとりの心次第です。

京都部のワイズメンの心と思いがひとつになりますように。

監事 桂 厚子(京都ウエストクラブ)

「やっと」というべきか「もう」というべきか、いよいよ折り返しの時期となりました。役員の方々もお疲れが出るころかと存じますが、感謝です。高田部長にもお働きに感謝いたします。上半期はクラブの例会訪問や各部の部会の出席や記念の会合など目白押しです。京都部の部長は、精神的にも肉体的にも時間的にも大変な事だと思います。私もこの期で4年間の役員も退任いたしますが、微力ながら皆様と頑張りたいと存じます。

高田部長は、部長標語を聖書からお取りになり、その上での方針行動が、ワイズ活動、YMCAとの協同や地域奉仕活動に活かされていると思います。部長の示唆に富んだお話は

いつも深く胸に響きます。

上半期はクラブの例会訪問や各部の部会の出席や記念の会合などの出席だけでも、京都部の部長は、精神的にも肉体的にも時間的にも大変な事だったと思います。しかし1年の任期とはいいいいものです。後の半年思い切り没頭していただき特徴ある20期を推し進めていただきたいものです。

各期ごとに方針が変わりリーダーが代わっても、スムーズに次代につながってこそワイズメンズクラブの文化、ワイズ精神を受け継いでいけるものです。引き続がれる次期の廣井次期部長が21期の計画構想しておられる次世代は、きっと輝く京都19クラブを引っ張っておられる事でしょう！

京都YMCAワイズ京都部統括連絡主事 加藤 俊明

今期の京都部も半分を過ぎました。京都部も各クラブもそろそろ次期が動き出そうとしています。今期、京都部は高田部長のもとでコンパクトな運営を目指して半年を過ごしてこられました。しかし、それだけではなく新たな取り組みとして舞鶴にワイズメンズクラブを作るための全クラブを巻き込んだ取り組みがなされています。舞鶴の地にワイズメンズクラブが生まれることは単に新しいクラブが生まれるという意

味に留まらず、舞鶴でのYMCA運動が広がる可能性を持つ大きな出来事となります。そのような意味で京都部を始め京都部の各クラブの皆さまが取り組んでいただいていることに京都YMCAとしても感謝し、また期待をしております。年間を通しての様々なサポートに感謝するとともに、京都部のワイズメンの皆様のYMCA運動の担い手としてのお働きを期待しております。

地域奉仕・環境事業主査 大槻 裕樹（京都東陵クラブ）

主査を拝命して半期が過ぎました。いくつかのクラブに部長公式訪問の随行で訪問させていただき経験をさせていただきました。おかげで、自分なりに地域奉仕とは何かを考える時間をいただきました。また各クラブのブリテンや半期報告の中でそれぞれのクラブが特徴的な地域奉仕活動をされていることに敬意を表します。

児童養護施設、障がい者施設、地域野菜の生産者とのかわりや、地域清掃・整備などなど地道な活動に頭が下がります。

また京都部部長の方針でもあります「地球環境に関する例会」にもすでにいくつかのクラブで取り組んでいただいています。もしまだのクラブで余裕があればぜひ例会テーマに入れていただければ嬉しいです。

私自身のことで恐縮ですが、自社では障がい者雇用や、児童養護施設の子供たちの実習受け入れなどに取り組んでいますが、同業者などからは、偏見や蔑視などが見られまだまだ社会的認知が進んでいないことがうかがえます。

20年ぐらい前に全盲の弁護士T先生に言われた「うちの家に夜遊びにおいで。俺は真っ暗でも自分の家なら自由に動けるが、君は一步も動けない」との言葉に感銘しました。誰でも条件次第で障がい者であることが心に落ちました。これからは共に生きてゆく仲間として活動してゆきたいですし、ぜひ各クラブでも取り組みを強化いただければ嬉しいです。

それが綱領にある「全人類の為よりよき世界を築くべく尽力」につながると思います。6月までよろしくお付き合いをお願いします。

EMC事業主査 山岸 裕明（京都ウイングクラブ）

今期京都部はメンバー503名でスタートしました。メンバー増強とノンドロップを方針に掲げ進めてまいりましたが、半期を終えて497名という非常に危機を感じる現状です。

特に問題は入会者も多いのですが退会者も多い事だと思います。メンバーの少ないクラブだけでなくメンバーの多いクラブも少し踊り場で悩んでおられる様に感じます。本当に各クラブが真剣に足元を見直して改めて活性化を図る時期に来ている様に思います。

ただ2月3日も入会予定を聞いておりますし、また舞鶴に

ワイズメンズクラブを立ち上げるが如く実行委員会では苦戦しながらも努力を重ね一歩ずつですが前進致しております。

そして2回開催したEMCシンポジウムでも各クラブそれぞれ悩みながらもメンバー増強とクラブの活性化への意気込みを感じました。これからその気持ちをどう具現化するかに懸かっています。

京都部はメンバー数600名を目標としていますので、ここで立ち止まらず各クラブの結束を期待しています。

国際・交流事業主査 佐古田 正美（京都ZEROクラブ）

1. IBC締結決定

去る1月30日（日）、ハワイ州ホノルル市のカイク・ワイズメンズクラブの例会訪問を行い、来る5月20日からのハワイ・コンベンションにおいて、京都ZEROワイズメンズクラブとカイク・ワイズメンズクラブのIBC締結調印式を行うことを両者で決定した。

締結調印式には現在、ZEROクラブメンバー10名が参加予定。必要な書類は、現在、中井信一西日本区国際・交流主任に依頼中。

2. BF切手 京都部取りまとめ分の発送完了

去る2月29日、京都部で取りまとめ切手の再検品、再測定（重量）、発送作業を完了した。総重量は約14キログラム。参加クラブは、パレスクラブ、キャピタルクラブ、洛中クラブ、エイブルクラブ、グローバルクラブ、トップスクラブ、ZEROクラブ（重量不十分につき次年度回し）

検品時にまだまだ不良品が混入しており、この仕訳作業に大変苦労した。不良品の例としては、台紙部分大き過ぎ（基準は周囲3mm、消印スタンプも残すものと勘違いされている方がおられる）、台紙部分小さ過ぎ（切手部分にまでハサミが入っている）、段ボール上に貼られた切手、台紙のない切手だけのもの、外国切手の混入、切手証紙、収入印紙の混入・・・等々様々であった。大多数の方は正しく作業されているが、上記の不良品が混入することで全数検品を余儀なくされた。

また、今回の切手総重量は約14キログラムで、額換算約8,400円。送料1,600円、返信はがき12枚で624円。総利益は約6,176円であり、参加者全員の労力や今後の切手の使用量の減少等を考えると、あくまで個人的主観ではあるが、収集アイテムの変更（ペットボトルのキャップや使用済みインクジェットカートリッジ等々）を含めて再検討の余地ありと考える。

京都部書記・PR委員長 倉田 正昭（京都クラブ）

今期から、京都部の組織としてPR委員会が動きだしました。毎月1回委員会を積み重ね1月までに計7回開催しました。まだまだ、部内の各クラブメンバーには、PR委員会の存在をご理解いただけていないかと思いますが、地道ではありますが、少しずつ浸透して来ております。

広報活動としては2月に、イベントの時にジャケットに貼るワッペン・シールを作成し希望するクラブに無料配布いたしました。また舞鶴ワイズメンズクラブ賀詞会には、YMCAに在庫のあるYMCAロゴ入り布袋を購入し、資料入れとして提供いたしました。

ウェブサイト関係では、スマホ・タブレットからも見やすいようメニュー・デザインを変更し、お手持ちの端末機器からは、ひと目で京都部の行事が判るよう、Googleカレンダーの内容の充実をはかっております。役員会の議事録なども閲覧できるようになり、それらの新しい内容は更新履歴をご覧くださいいただければお判りいただけます。そして京都部のH

Pをご覧ください。みなさんのクラブ行事案内を掲示板に書き込んで広報活動にご利用ください。

SNS（facebook 京都部）では、写真・動画を採り入れた各クラブの活動報告をみなさんから投稿していただき「いいね」を頂き、広く拡散されております。このように、広報活動は、アナログ、デジタルの両面から、各クラブのメリットとなるよう努めております。

2月の評議会では、次期役員と次々期部長も決まりました。私のPR委員長としての任期も、最終コーナーにさしかかり、PR委員会の引継マニュアルを作成し、次期そして次々期へとスムーズにバトンタッチができる準備をしております。

また、1回分のニコニコで1年間掲載できるバナー広告への登録もよろしくお願いいたします。そして、まだPR委員に参加されていないクラブからのPR委員の募集やオブザーバー参加も受付けておりますので、自薦・推薦の方もよろしく、お願いいたします。

第20回 京都部部会決算報告

収 入	単 価	数 量	金 額
登録費	9,000	405	3,645,000
京都部補助金	1,000	504	504,000
利 息			68
収入合計			4,149,068
			金 額
支 出			
京都ホテル関係			3,677,918
アトラクション、司会者費			370,000
印刷費			14,000
事務費・その他			42,609
小 計			4,104,527
京都部へ返金			44,541
支出合計			4,149,068

2016年 2月 14日

京都部部会 実行委員長 鍵谷将宏
 京都部部会 会計 金澤市郎
 京都部 部長 高田敏尚

第20期 京都部修正予算

2015年7月1日～2016年6月30日

15.09.05作成

収入の部

単位:円

科目	18期決算額	19期予算額	19期決算額	20期修正予算	備考
部費	1,625,200	1,615,000	1,642,200	1,655,800	487名(連絡主事免除)で算出×¥3,400
部活動援助金1	100,000	100,000	100,000	100,000	西日本区から部一律
部活動援助金2	95,600	95,800	95,800	98,200	区から1名当たり¥200×491名(特別メネット4名含)
西日本区ファンド収益	0	0	0	0	
利息	173	0	192	0	
単年度収入小計	1,820,973	1,810,800	1,838,192	1,854,000	
前期繰越金	781,191	1,069,826	1,069,826	1,482,923	
西日本区支援金	94,000	0	50,000	0	YYYフォーラム
合計	2,696,164	2,880,626	2,958,018	3,336,923	

支出の部

単位:円

科目	18期決算額	19期予算額	19期決算額	20期修正予算	備考
主査・三役活動費	140,000	140,000	140,000	100,000	20,000×5事業
部事業費	362,607	720,000	312,161	848,000	
会議費	171,408	80,000	93,100	120,000	会議会場費
印刷費	138,160	170,000	220,840	150,000	部報・会議資料等
部会補助費	492,000	492,000	492,000	504,000	¥1,000×504名(連絡主事含む)
研修費	253,000	261,000	148,000	229,000	研修会登録費(10月、3月)
通信費	43,658	50,000	42,730	50,000	郵便切手、部ホームページ維持費
交通費補助費	9,600	30,000	26,264	30,000	
事務費	15,905	20,000	0	20,000	
慶弔費	0	20,000	0	20,000	
公式ビジター受入費	0	50,000	0	50,000	
単年度支出小計	1,626,338	2,033,000	1,475,095	2,121,000	
次期繰越金	1,069,826	847,626	1,482,923	1,215,923	
合計	2,696,164	2,880,626	2,958,018	3,336,923	

特別会計・収入の部

単位:円

科目	18期決算額	19期予算額	19期決算額	20期修正予算	備考
前期繰越金	250,958	335,958	335,958	394,958	
在京クラブ支援金	285,000	400,000	324,000	300,000	
一般会計より振替	0	0	0	0	
合計	535,958	735,958	659,958	694,958	

特別会計・支出の部

単位:円

科目	18期決算額	19期予算額	19期決算額	20期修正予算	備考
GCS支援金	200,000	200,000	200,000	300,000	国際・ユース支援 (GCS、YC等)
YC支援金		200,000	65,000		
予備費・次期繰越	335,958	335,958	394,958	394,958	内10万円 STEP支援
合計	535,958	735,958	659,958	694,958	

第20期 京都部修正予算（支出明細）

2015年7月1日～2016年6月30日

15.09.05作成

科目	細目	19期予算額	19期決算額	20期修正予算	備考
主査活動費	Yサ・ユース	20,000	20,000	20,000	
	EMC	20,000	20,000	20,000	
	地域奉仕・環境	20,000	20,000	20,000	
	ファンド	20,000	20,000	0	
	国際・交流（交遊）	20,000	20,000	20,000	
	広報	20,000	20,000	0	
	メネット	20,000	20,000	20,000	
三役活動費		0	0	0	
小計		140,000	140,000	100,000	
部事業費	YYYフォーラム	0	3,607	0	リトセン研修棟使用料
	CSチャリティーボウリング	40,000	40,000	40,000	20期ホスト・東稜クラブ
	事業懇談会・委員会	72,000	33,000	60,000	5事業3000×2回+PR3000×10回
	国際協力募金支援	0	0	0	
	ワイズデー事業	300,000	100,000	300,000	
	全国リーダー研修会	0	0	0	
	合同メネット会関連	160,000	135,554	100,000	
	PR委員会(広報事業)	60,000	0	60,000	
	舞鶴クラブ設立準備	0	0	200,000	
予備費	88,000	0	88,000		
小計		720,000	312,161	848,000	
会議費	評議会・役員会	80,000	93,100	120,000	ホテル、マナホール、教室使用料
印刷費	部報	120,000	195,840	100,000	1報印刷+HP2報
	会議資料	50,000	25,000	50,000	評議会・役員会・三役会資料作成
	小計	170,000	220,840	150,000	
部会補助費	京都部部会補助	492,000	492,000	504,000	1,000円×504名(主事含む)
研修費	部長	17,000	0	17,000	10月次期役員研修会
	次期部長	33,000	33,000	33,000	10月次期役員研修会、3月次期会長主査研修会
	次期主査	112,000	64,000	80,000	3月次期会長主査研修会(16,000×5)
	次期三役	99,000	49,000	99,000	10月・17,000×3名、3月・16,000×3名
	資料代	0	2,000	0	19期・欠席1名分
小計		261,000	148,000	229,000	
通信費	郵便・振込手数料等	10,000	9,790	10,000	
	部・ホームページ関係	40,000	32,940	40,000	
	小計	50,000	42,730	50,000	
交通費補助費	西日本区事業主任交通費	30,000	26,264	30,000	
事務費	事務備品	20,000	0	20,000	
慶弔費		20,000	0	20,000	
公式ビジター受入費		50,000	0	50,000	
支出合計		2,033,000	1,475,095	2,121,000	
特別会計・支出の部					単位:円
科目	細目	19期予算額	19期決算額	20期予算額	備考
GCS支援金		200,000	200,000	300,000	国際・ユース支援 (GCS、YC等)
ユース支援金		200,000	65,000		
予備費・次期繰越	STEP等	335,958	394,958	394,958	内10万円 STEP支援
合計		735,958	659,958	694,958	

2016-2017年度(次年度) 京都部

役員・キャビネット

部長	廣井 武司	京都プリンスクラブ	ワイズ統括連絡主事	加藤 俊明	京都YMCA
直前部長	高田 敏尚	京都クラブ	Yサ・ユース事業主査	太田 雅彦	京都洛中クラブ
次期部長	竹園 憲二	京都ZEROクラブ	地域奉仕・環境事業主査	山川 新一	京都めいぶるクラブ
監事	畑本 誠	京都トゥービークラブ	EMC事業主査	久保田 雅彦	京都グローバルクラブ
書記	小野 敏明	京都プリンスクラブ	国際・交流事業主査	上澤 正廣	京都エイブルクラブ
書記	松田 博一	京都ウェルクラブ	メネット事業主査	西村 博	京都プリンスクラブ
会計	飯尾 豊	京都プリンスクラブ	PR委員長	岡西 博司	京都プリンスクラブ

各クラブ会長

京都クラブ	三保 俊幸	福知山クラブ	堀 一博
京都パレスクラブ	安達 雅直	京都ウエストクラブ	角谷 多喜治
京都めいぶるクラブ	松村 康弘	京都キャピタルクラブ	森 繁樹
京都プリンスクラブ	田中 邦昭	京都センチュリークラブ	平井 一郎
京都ウイングクラブ	佐々木 貫二	京都洛中クラブ	竹山 直司
京都エイブルクラブ	山根 拓也	京都グローバルクラブ	情野 剛
京都みやびクラブ	中原 茂	京都トップスクラブ	河合 博之
京都トゥービークラブ	安井 基晃	京都東稜クラブ	延近 昌彦
京都ウェルクラブ	奥村 治	京都ZEROクラブ	宮越 寛



第19回 西日本区大会

日時：2016年6月25日～26日

会場：松下IMPホール

懇親会会場：ホテルニューオータニ大阪

第1日 6月25日(土) 13:00～17:30
松下IMPホール

懇親会 19:00～21:00

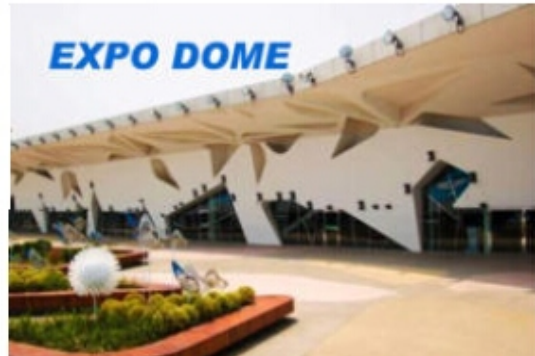
ホテルニューオータニ大阪

第2日 6月26日(日) 8:15～12:00
松下IMPホール



72nd Y'S MEN INTERNATIONAL CONVENTION
IC 4th-7th August 2016 IYC 1st-7th August 2016

EXPO DOME



第72回 ワイズメンズクラブ 国際大会 台湾(台北)

2016年8月3日(水)～8月7日(日)

「楽しさ」がある。国際大会参加の旅 募集



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区
第21回 京都部部会

子どもたちの未来のために我々ができること

What the Y's Men can do for our children's future.

와이즈맨이 아이들의 미래를 위해 할 수 있는 것

为了孩子们的未来我们 Y's Men 力所能及的事



2015年9月19日～20日 実施
9月連休・ファミリーキャンプの加えプログラム
主催 京都プリンスワイズメンズクラブ・京都YMCA

日時：2016年9月11日(日) 午後2時登録開始 午後3時開会

会場：グランドプリンスホテル京都 プリンスホール

登録費： ¥10,000



ホスト：京都プリンスワイズメンズクラブ